

重廣恒夫の 山歩き教室

千葉県清澄山の事故を検証する



心得るべきです。

②携帯も無線機も通じなかつた。
ガイドが3人もいたわけですか
ら、1人か2人が少し移動して連
絡を試みるとか、連絡の取れると
ころまで動くということができた
のではないかと思います。ガイド
にはそれくらいの力量が必要です。
また山では携帯は通じないものと

12月号の（2）で、山歩きといふ変化の激しい自然環境下の行動で、安全を確保するための常識を解説しました。原稿を送付した直後の11月26日、千葉県清澄山へハイキングに出かけた中高年の男女30人が行方不明になった事故が世間を賑わしたことはご存知の通りです。新聞報道などにも「安易な計画に批判の声」と報じられていましたが、今回はこの騒動を題材に我々の安全登山の心得を再度解説してみたいと思います。

報告しています。

①始めてのルートだったので道を間違えた、下見をしていなかった。

後3時半に清澄山(377m)の頂上にある清澄寺で迎えのバスと合流する予定でした。しかし午後

に携帯電話で清澄寺から直線で約2kmにある「麻綿原高原の手前に

で、ガイドは下見などの準備も必要ですが下見より必要なのは読図力で、どんな状況下でも道に迷わ

り、怠ればそのツケは当然自分に返ってきます。

非常食、ヘッドランプの準備が必須です。特に最近は軽量志向で小型で軽量なヘッドランプが求められていますが、最低でも5時間以上 の点燈時間とスペアの電池を用意すべきです。

しげひるつねお
1947年、福井県越前市生まれ。71年オニ
ソカ（現アシックス）に入社。73年エバレ
スト・西尾壁の世界最高点（当時）へ到達。
79年、日本人として初登頂。80年、
北壁からの新ルートで、ヨミドラゴンと登頂。
88年のチヨモトマツ交差難波ルート（日本、中国）
をノーバル（富士山好友会）では、隊長として、
世界最高峰を舞台にした世界初の
交差高峰路を成功に導く。92年、当時世界初の
最高峰路であつた「ムチャバアルル」の初登頂を
指揮。96年、日本百名山を123日で連続踏破
した。

第4回六甲山トレッキング（12／17）



心待ちにしていたルート表がやつとファクシミリで届く。毎回の下山後にあるミーティングで教わった「ルート確認」を地図を広げて自分の目でする。今回で4度目のルートだが前回迄一度も目にしなかった。“踏跡不明”や落石？マークがあり少し不安を感じたが、このパーティのリーダーはかの「重廣恒夫」さんである。終着地点の有馬温泉の文字も目に入り即参加を決める。

当日は天候にも恵まれて全員元気よく御影を出発！住吉山手・白鶴美術館を通り、五助ダム堰堤から尾根沿いに五助山頂上を目指して登る（今回はつくづく登ると感じた）。山頂付近に近づいた時、傾斜の凄さに心臓が耐え切れず激しく踊り出した。普段の体力づくりがいかに大切かということを、今回は思い知らされた。

山頂から凌雲台にたどり着き、待望のランチタイム！皆がさつさとお弁当を食べ始めると、重廣氏がリュックから鍋やガスを取り出して何やら作り出した。なんと氏自らパーティの全員に“ボタージュ”をご馳走してくれたのだ。（貴重な水はスタッフの川上君が秘密に担いで上がってくれたのだ）皆は感激と感謝で心も身体も暖まり下山の用意をした。紅葉谷出合より百間滝を渡り、沢沿いを下る今回のルートは変化に富んで最後まで楽しく歩けた。無事に有馬に到着。仲間たちと湯に浸かり至福のひと時を満喫する。

今私は「酒」と云う恋人から「山」という恋人に心を奪われつある。

畠 福子

★2003年度
エクソンモービル音楽賞
大和久満家元受賞



右上は受賞に喜びの大和久満家元ご夫妻

右下はお祝いにかけつけた理事長の大和三千世・礼子師
左は授賞式の川田さん、福井さん、大和師、山中さん、
エクソンモービル日本代表



エクソンモービルグループが主宰する文化賞は1966年に「モービル児童文化賞」。また「モービル音楽賞」は1971年に創設され、2001年にエクソンモービルグループの新体制のもと名称を変更し、30年にわたり児童文化と音楽文化の発展・向上に尽した人々を励ましてきた。

第38回（2003年度）

の受賞者は、児童文学作家の山中恒氏。音楽賞は、邦楽部門で、大和久満師と、ヴァイオリニストの川田知子さんが受賞。11月27日東京虎ノ門ホテルオーラにおいて授賞式と演奏会が開かれた。第1回は山口五郎（尺八）と江藤俊哉（ヴァイオリン）、第2回は松崎倭佳・稀音家倅（長唄）、朝比奈隆（指揮者）といった世界的な名人ばかりである。

姫路出身の大和久満家元の受賞は、創作力と演奏力、また新邦楽「大和樂」を確立した実力。そして芳村伊十七として長唄での活躍は神戸でもファンが多く、嬉しい受賞といえる。

元町画廊に力作揃う 個性派作家五人展



▲元町画廊・佐藤廉さんと4人の作家たち

田波克己さんの透明度のある作品▶



平田郁さんと個性的な作品▶



◀庶民性と情緒の
風物詩画タカノ卯港さん



自画像を描く木下昭夫さん▶

かつて戦後以降、洋画展といえば具象作家が本流をしめていた。今日、多様な絵画表現が氾濫しつつあるが、いわゆる、作家・本質に忠実な個性的な作品を見る機会が少なくなった。具象絵画の衰退である。

そこで元町画廊は今後期待したいと思う作家達を選び企画展を11月20日から27日まで開催した。各作家とも完成過程であるが、充分意味がある展覧会であったと思う。

本展の各作家の特徴を一口で言えば次の通りである。木下昭夫の重厚なオーソドックスさ、タカノ卯港の庶民性のある風物詩、田波克己の物体の透明性、平田郁の色彩とコンポジションの強烈さ、山田晃穂の陰影のある風景、それぞれが自己主張して良い展覧会であったと自負している。

なお、平田郁はこの展覧会によって、月刊神戸っ子新年号より始まる連載小説、中野順哉作「鏡の中のサムライ」のさし絵の仕事をいただいた。楽しみなことである。

(文責／元町画廊・佐藤廉)

話題のひろば

●日本BPW連合会・近畿ブロック セミナー神戸クラブ10周年

“女性と仕事”をテーマに

11月29日(土)午後1時から4時まで。クリスタルタワー6階の県立神戸生活創造センター講座研究室において、日本BPW連合会の近畿ブロックセミナーが、神戸クラブ10周年を記念して開かれ、約100名が参加。

女性と仕事”をテーマに、第1部は講師・作家の玉岡かおるさんの講演。「神戸学院大学を卒業して、月刊神戸っ子に“夢食い魚のブルーグッドバイ”を神戸文学賞を受賞して連載された作品を新潮社から出版することになり、丁度結婚した時だったので、主婦と子育てと作家業を必死で頑張りました。今“天涯の船”2部作がヒット中ですが、松方幸次郎をモデルに、彼をめぐる女たちの生き様をみると、明治の自立する女たちの姿が活き活きと見えてきます。」

第2部では田中裕子さん(夢工房代表取締役)、朴木佳緒留さん(神戸大学教授)、中川俱子さん(建築家)の4人で、パネルディスカッションが組まれ、生活体験の中からホンネの討議に会場は熱くなつた。

右は4人のパネリスト朴木／田中／玉岡／中川でホンネのトーク！

左は「天涯の船」の女たちを講演する玉岡かおるさん



神戸ハーバーランドニューオータニで神戸クラブ10周年の記念パーティ、玉岡さんを囲んで

●アフガニスタンの失われた刺繡展 アフガニスタンの西垣敬子さんと芸工大学生グループが企画



写真上：アフガンでの西垣敬子さん（左）
写真下：家族のために、女性が何十年もかけて刺繡したものもある



展覧会を企画した「PORT PROJECT」のメンバー。左から代表の高柳克史さん、写真集のレイアウトデザインを担当した竹内啓子さん、高柳さんとともにグループを立ち上げた久保亮さん



写真集
「アフガニスタンの失われた刺繡」1200円



「デザインを学ぶ者から見ても、非常にすばらしい
値の高い服」と久保さんが話す美しい刺繡

アフガニスタンには、美しい刺繡の伝統があり、その技術は母親から娘へ、孫へと引き継がれてきた。アフガンへの支援活動をする「宝塚・アフガニスタン友好協会（T A F A）」の西垣敬子さんは、アフガンのアンティーク布に出会ったのがきっかけとなり、「刺繡を習いたい」と訴える未亡人や戦災孤児たちにミシンや刺繡糸を寄付するなどの支援をしている。

西垣さんの多数の刺繡コレクションを集めた展覧会が、12月12日～24日、神戸芸術工科大学で開催された。展覧会を企画したのは、芸工大的学生・研究生らのグループ「PORT PROJECT」。昨年の学祭で作品の売上をT A F A に寄付し、西垣さんに出会ったメンバーは、アフガンの刺繡のすばらしさを多くの人に知ってもらおうと展覧会を企画、コレクションをまとめた写真集を出版した。

代表の高柳さんは「テレビの中でしか知らなかつたアフガンという国。美しい刺繡を見て、これがアフガンなんだと思った。多くの方に写真集を見てもらい、戦争が忘れないことがないように願いたい」と話す。写真集は一般書店でも販売される。

■写真集に関するお問い合わせは、株かんぼう ☎06-6443-2172まで

有馬歲事記

有馬温泉観光協会青年部
新リーダー・轡豊さんに

インタビュー

「有馬をよくしよう」という同じ思いの仲間をもつと増やし

今年4月から有馬温泉観光協会青年部リーダーに就任する鬱豊さんによれば、今年一年の活動の抱負や有馬に対する思いを語っていただきました。

－今年はどんな活動計画がありますか。

トは、6月の「沙羅の花」と
一弦琴の鑑賞会、8月に
有馬川の川床で行なわれる

A black and white photograph of a man with dark hair and glasses, wearing a dark jacket over a collared shirt. He is standing behind a counter or shelf that holds several woven baskets of different shapes and sizes. Above the counter, a horizontal sign features three large, stylized Chinese characters: '藤竹器' (Fengzhuqi), which translates to 'Bamboo and Rattan Goods'. The background consists of a wall with a grid pattern of rectangular panels.

今年から青年部リーダーとなる黒川さん

川座敷、
有馬涼風
そして昨年
から始まっ
た「湯はこ
びレース」
があります。
特に新しい
イベントは
企画せず、
今のこのイ
ベントを充
実したもの
にしていき
たい。「湯
はこびれー

有馬温泉には、リビーターオのお客様を増やしたいです。ね。夏の「涼風川座敷」は、屋台やゲーム、舞台など、縁日の形をとったものです。子供のころ来られた思い出のあるお客様が、大人になつてまた子供を連れてくる……といったように、次の世代につながる、またそれだけ続けられるイベントも大切だと思います。今年のイベン
ントのコンセプトは「大人になれる有馬、子供にもなれる有馬」です。青年部で

ス」は昨年が第一回めで、レースに参加される方は多かったですが、有馬以外から来られる方や、レースを観戦しに来られる方がまだまだ少なかったので、宣伝に力を入れたいと思います。

ス一は乍半が第一回りで、
増やしたい

有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛
向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)
URL <http://www.hvoe.co.jp>

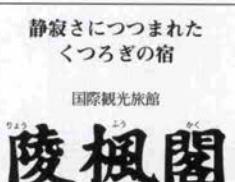


テニスでいい汗
いい湯にとっぷり味に集う
ABIMA

**SUNNY SIDE UP
TENNIS CLUB**
TEL. (078) 903-1024



TEL (078) 904-0551



TEL (078) 904-0675

の活動のコンセプトは「知る青年部」。

「知る青年部」という目標とは?

今まで年に数回、他の温泉地へ行って現地の観光協会などと交流したりする勉強会などを開いてきました。今年はそういった勉強会の回数をふやし、有馬温泉の歴史などもきちんと勉強して、青年部のメンバーひとりひとりが有馬のことよく知ることを進めていきたいのです。

青年部はボランティア団体だと思っています。それぞれ別に職業を持っている者たちが集まつて「有馬を良くしよう」という思いで活動をしています。本職をもつ者が集まっているので活動が重荷になつてもいけないし、仕事ではない(営利のない)活動に対して人を動かすのは難しいですね。今まで青年部は、観光協会指定の店や旅館で働く者しか入れなかつたのですが、そのため、規定の改正案を協会に出そうと思っています。

「有馬を良くしたい」という思いを同じくする仲間をもっと集めたい。現在、部員が年々少なくなっています。それ以上に、ひとつの目標に向かって、さまざまな立場から意見を言い合って、視野を広げたいということがあるからです。

さまざまな新しいイベントや企画を立ち上げ、昨年まではメンバーの意識改革をしてきたと思います。今年はそれを受けて、足場を固めて、新しい有馬づくりのための起承転結の「起」にあたる年にしたいと思います。

一巻さんは、「竹芸有馬籠くつわ」の五代目ですね。有馬籠のお話しを聞かせてください。

有馬籠は秀吉の時代から続いている伝統工芸で、有馬籠を作っているのは現在うち1軒しかありません。以前、備前焼の有名な先生が「有馬籠は備前焼と一緒にですね」と言われたことがあります。土の匂いがするかも知れないのがつらいです(笑)。



巻さんの家は有馬籠のお店

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめるいろいろ亭「華筵」で!!
(昼5000円~、夜8000円~)
有馬温泉 政府登録国際観光旅館
銀水荘別館

北樂

TEL (078) 904-3656(代)

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

日本の伝統
数寄屋造りの館

欽山

TEL (078) 904-0701
チェックイン13:00、アウト12:00
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅ただようぐつろぎの館

中の丸 珠苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで
有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

本棚戸の



赤い港のエナジー

東山理那



文芸社
1000円+税

フランスを救った 日本の牡蠣

山本紀久雄



編集工房ノア
2200円+税

播磨国風土記ところどろ 二

田中荘介



小学館スクウェア
1429円+税

1960年代の終わりから70年代にかけて、フランスの牡蠣が病気になり全滅しかけた時、日本のマガキの輸入によって危機をまぬがれた。当時の関係者の感謝の声とともに、フランス6ヶ所の牡蠣養殖の現場を実際に歩き、その成果をまとめた、今までになかったフランス牡蠣のドキュメン

語り継ぎたい。命の尊さ。
阪神大震災ノート 増補版
住田功一

震災の日にふるさとで神戸に居合わせたNHKアナウンサーである筆者が、取材者として、「市民として、」 目撃したことを感じたことを率直につづり、いざというとき、どう行動すればいいかを考える…。あの日の教訓を生かし、次世代へ読み伝えたい一冊。



リサイクル文化社大阪編集室
1200円+税

播磨各地を訪ね伝承の謎をさぐり、古地名の比定地を求めて歩き、書き綴った地名起源説話の宝庫。文学の萌芽、言葉の探索・散策の記。

65年前の洋行 銀行マンが見た 1937年の世界

金田敏郎／竹之内明子編



文芸社
1000円+税

前年の世界とは?
イギリスの国情に触れ、書かれた洋行の記録。大戦直

37年に、海外研修のため英國へ派遣された一銀行マン。「諏訪丸」で欧州に向かい、ナチス台頭期のドイツ、イタリー、フランス、イギリスの世界。

ダンディ入門・レディ入門

矢崎美佐子

ちょっとした心がけや、言葉遣いを少し丁寧にするだけでも自分もまわりの人も優しい穏やかな気持になる。より素適な男性・女性になるための30の心がけをアドバイス。いつの間にか魅力的な紳士淑女に大変身。



新風舎
900円+税

★今月ご紹介いたしました本を抽選の上読者のみなさまにプレゼントいたします。詳しくは、P122プレゼントメイドをご覧ください。



著者：かどもとみのる

1943年広島県生まれ。カフェ
&ショットバー「気まぐれ
カモメ」(神戸・南京町)
店主／神戸港を考える会代
表



「メリケン波止場」

长征社／1500円+税

…朝日のあたる波止場に立って、耳をすませば、岸壁の石段を洗う波の音、船同士のきしみ、ランチの軽快なエンジンの響き、小魚を追つて群れ飛ぶカモメの鳴き声、みんな保育所の子どもたちの歌声が…（本文より）

昭和34年から平成7年まで、人生の半分以上を港で過ごした、名物船長。15歳の春、はしけの乗組員を振り出しに、タグボート兼ランチの甲板員、港めぐり遊覧船船長、大阪湾クルージングの営業・企画など、海を職場とし、神戸港の一部始終を見続けてきた著者ならではのエッセイ集。

港の隅々に働く人々の活気があり、海を埋めつくすがごとく、無数のはしけがかよっていた頃のセビア色の風景が、霧笛とともに懐かしくよみがえってくる。



「四百年の長い道 －朝鮮出兵の痕跡を訪ねて－」

リーブル出版／1500円+税

秀吉によって引き起こされた「朝鮮の役」では、多くの罪なき朝鮮人たちが日本に連れてこられた。彼らはさまざまな差別や迫害に耐えながらも、たくましく異境の地で生き抜いてきた。その四百年の歴史の痕跡を著者自らが各地を訪ね歩き、克明に取材調査を重ね書き記した渾身の作。西日本を中心にまとめられ、著者の執念と情念が、新たな発見と感動をあたえる。



著者：尹 達世

1945年愛媛県内子町生まれ。
統一日報社神戸支局長などを経て現在団体職員

神戸の小さな料理屋で少し酒が入つていい心持ちでいる
と、「あなた、韓国人やいうが、秀吉の朝鮮征伐で連れて
こられた朝鮮の女性の墓が徳島にあるのを知つてゐるか」
と、隣席から唐突に声をかける人がいた。突然のことでも
あり、酒のために頭が茫としていたことも手伝つて、一瞬
うろたえてしまった。…（本文より）



明治中期のヒョーゴホテル 左ページ共（神戸市立博物館蔵）

ミセス・グリーンを 知りませんか？

その①

～“港の花”ともてはやされた
英国人女性について～

谷口良平

私は小説家でも学者でもない一企業人だが、仕事の地に散った、ある美しい英国人女性に興味を抱いたので、この一年間、彼女の足跡を辿っています、というお話をある。

絡みで六甲山の開発の歴史を勉強する必要に迫られたことから、六甲山の開祖として名高い英人グルーム氏の業績に触れた。それがきっかけで居留地研究にハマってしまい、その女性の存在を知った次第である。

彼女の名前は、マアリー・エリザベス・グリーン（Mrs. Mary Elizabeth Green）。オリエンタルホテルと並んで神戸居留地の一時代を代表するホテルのひとつ「ヒョーゴホテル(HIOGO HOTEL)」の女性経営者といえば、ご存じの読者諸兄もおられるはず。

◆和田克巳編『むかしの神戸』（神戸新聞総合出版センター刊）より

「ヒョウゴホテル」 神戸に建てられたもつとも古いホテルである。経営者はマアリー・エリザベス・グリーンという美しい女性で、明治初期、長崎の英國領事館に勤める夫に従って遠い日本を訪れ、夫の死後、母親に似て、美しい二人の娘さんと神戸に移り住み、外国人専用のホテルを建てた。明るく豊満な肢体を持つたと言われるこの「末」人の生涯には、何やらドラマチックな匂いが漂う。

（中略）

植民地風の建物で、豪華とは言えないが外国航路の発着地点であったメリケン波止場に近い上、宿泊料金が安かったことから大衆的で人気があった。後年、跡地に日本郵船ビルが建った。」

◆司馬遼太郎著『街道をゆく

二十一』（朝日新聞社



現在の同場所 メリケン波止場前の神戸郵船ビル（撮影協力 玉起彰三氏）



278 KORE SUNDAY



書籍『むかしの神戸』（神戸新聞総合出版センター刊）
『街道をゆく 二十一』（朝日新聞社刊）

刊）の『神戸散歩 五 西洋佳人の墓』より
「たれの墓に詣るかという点では、躊躇なく、ミセス・グリーンということにした。明治初年の神戸居留地で、豊満な容姿で知られた英國婦人である。

（中略）

墓碑銘を見て、ミセス・グリーンが四十三歳で亡くなつたことを知った。一般論としては古いの長いことをことほがねばならないが、しかし容色の衰えきらぬころに世を去つた美人については、墓はどこかつややかであることを感じた。」

この二書の他にも、郷土史誌やホテル業界史誌等をいくつか読んではみたが、ヒヨーゴホテルの歴史については論及されていても、ミセス・グリーンの人となりや経営手腕については、ほとんど何も語られていない。

彼女は、どのような経緯で、どういう経路で神戸にやつて来たのか。夫の死後、なぜ故郷に戻らず、二人の娘と共にこの地にとどまつたのか。そして何よりも、神戸に来てからどんな運命を辿つたのか。

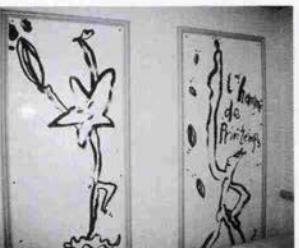
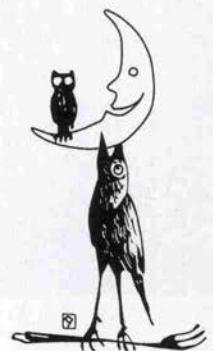
かようすに単純な好奇心から、手がかりを求めて、仕事の休日に旧居留地とその周辺を歩き、大倉山の図書館や熊内町の文書館に通いはじめた。

そして、外国人墓地にも詣り、夜は自宅でインターネット上の情報を拾い集め、出張の帰途やたまの連休を利用しては、長崎と横浜まで足を伸ばして調べた一年間だが……。

（つづく）

■たにぐち りょうへい
1949年大阪生まれの宝塚育ち。学校を卒業後、在阪の鉄道会社に勤め、現在は関連のホテル会社の役員。1974年より東灘区在住。趣味は一人旅。

ひとつ・いん



WAKKUNによるロゴデザイン

ご馳走をつまみ、向かい合っている人がお互いに食べさせてあげるという食事風景をあらわしている。

80種類以上のお料理は和・洋・中とメニューも豊富。

充実したデザート、ソフトドリンクの中から、好きな物を好きなだけ食べられる

“なんだかすき”な空間 ダイニングバー「SHO」

中心に、特に魚介は淡路の鮮魚など近海のものを使っている。朝獲りのものや昼

このお店のオーナーが「うちのシェフの腕前は神戸一」と自慢する青山シェフ。

一応「イタリアンフレンチ」ということだけれど、

基本を踏まえながら、素材の味を最大限に活かすためには知恵をふるう変化に富んだ青山シェフのお料理。食材は、厳選された国産品を

お手頃で、パスタとメイン、前菜、パン、デザート、コンビーフがついたランチコースが1200円、ディナーでも3000円。豪華なパスタは1000円、活

オマール海老のパスタ(2500円)、バルメザンチーズのかたまりの中で炊くりソット(1300円)など

アラカルトも豊富。



腕をふるう青山シェフ(左)と津隈マネージャー

だ青葉シェフのお料理。食材は、厳選された国産品を

お手頃で、パスタとメイン、前菜、パン、デザート、コンビーフがついたランチコースが1200円、ディナーでも3000円。豪華なパスタは1000円、活オマール海老のパスタ(2500円)、バルメザンチーズのかたまりの中で炊くりソット(1300円)などアラカルトも豊富。

1の「柿安ダイニング」は「上海デリ」でお馴染みのレストラン「三尺三寸箸」を開店した。



身体にやさしいお料理をお好きなだけ

神戸ではそこう神戸店Bの「柿安ダイニング」で、お馴染みの「上海デリ」が、健康食レストラン「三尺三寸箸」をオープンした。

店名の由来は、「他人のために生きることによって、自分も幸せになれる。」といふ伝統的な教えからきており、なのも嬉しい。

好きな物を好きなだけ 健康食彩レストラン 「三尺三寸箸」

■料金
星/大人1500円
夜/大人2300円
小人(小学生)800円

店名の由来は、「他人のために生きることによって、自分も幸せになれる。」といふ伝統的な教えからきており、なのも嬉しい。

ポケットジャーナル

転換と経営者の決断－松下幸之助創業者に学んだこと－

2/7(土) 15:00 ~ 16:30

講師 仲井光夫氏

3月1①「経営の中枢を担う人材育成担当者研修」3

2月10日～17日 00:00～17:00 (2)



「社徳と業績を高める経営理念実践研修」3/18(木) 10:00～17:00 (3) 「積極的倫理の実践 経営不祥事防止研修」3/23(火) 14:00～17:00 (4) 「顧客の視点に立った顧客満足実践研修」3/26

★商いの心を活かそう！

「兵庫経営塾」設立

経営風土づくりが経営発展の大きな要素となっていました。今、NPO法人「兵庫経営塾」が設立された。経済発展の「負の産物」として、精神が荒廃しつつある現代、優先して復興すべきは精神であり、その根幹は「商いの心」に他ならない。「商い」はすべての仕事の本質であり、「商いの心」は、すべての人々にとって、健

全な社会生活を営む上で欠かせない徳目である。「兵庫経営塾」は、商いの心を活かした人材育成講座の開催を通じて、明るい社会づくりに貢献することを基本理念としているNPO。理事長には田中博人氏（元甲南大学野球部監督）が、また顧問には、瀧川博司氏（兵庫トヨタ自動車社長）、上島康男氏（ウエシマコ一ヒーフーズ会長）、山根秀夫氏（神戸新聞社会長）、森恒夫氏（元甲南大学学長）が就任。2月7日（土）15時より、兵庫県民会館にて、仲井光夫氏（大阪能率協会副会長）を招いて発足記念講演会（無料）を開催する。

ぜひ参加して、よりよい社会経営を学びたい。
（公開講座のご案内）
2月1記念講演会「発想の手ほどき」

共学！共育！兵庫経営塾

2月1記念講演会「発想の手ほどき」

ぜひこの機会にプロの手ほどき

誕生日
ありがとう

運動

眼と眼で

「誕生日フェスタ」では多くのハンドメイドキッズをもつ人と接します。もちろんねらいの一つです。

東灘から徒歩で来た人が万歩計を誇らしげに示す人が作業所での慣れた技を教える人、生徒にした市民に囲まれて、困った顔が愉快でした。

次はもっとよく準備をしておきたいって、来年のことをまで考えてきました。眼と眼でつながりました。

疲れたと聞いてきます。「でも楽しかったね」と笑みで返します。

神戸カメラマン協会では「はじめての写真教室」を基礎から学びたいという

カメラ愛好家の要望に応え、

新設した。年6回奇数月の

日曜日の午後開講で協会員以外の参加も大歓迎。1回

目は1月18日(日)13:30～16:00。神戸海員会館会議室に

て。受講費は年1万2千円

と入会金2千円。カメラと近作プリントを持参のこと。

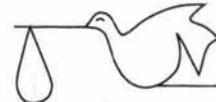
ぜひこの機会にプロの手ほどき

誕生日ありがとうございます。
TEL&FAX 078-360-1257

IM

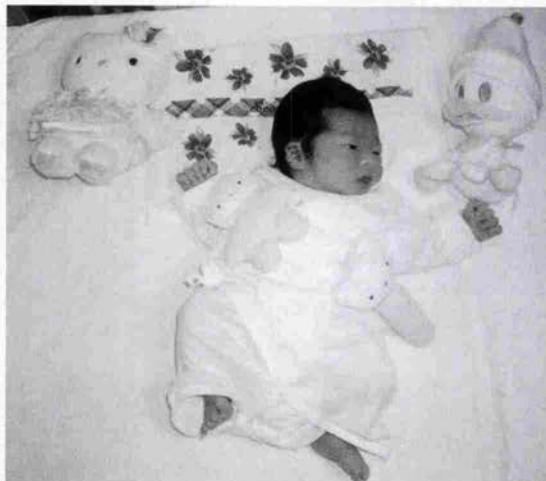
誕生日ありがとうございます。
松の事は松に習へ、竹の事は竹に習へ（芭蕉）





佐
本
産
科

ママといっしょに



あかちゃん：なかにいりか
中新梨花ちゃん
(平成15年4月24日生まれ)

バ　　バ：浩二さん
マ　　マ：真彩子さん

「お友達がたくさんできるといいね。」

★佐本産科・婦人科★
佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
TEL: 078-575-1024 (病室TEL: 078-577-7034)

市バス上沢4停南スグ
●駐車場完備●

六甲山トレッキングツアー企画

六甲を見逃すな!!

コーディネーターと
一緒に六甲山を歩きま
せんか



四季折々の六甲山を感じながら、
山の歩き方、山の楽しみ方を体
験できます。

第6回 六甲山トレッキングツアー／六甲山冬景色

◆日 時：2月18日(水)

◆コース：裏六甲縦走路

◆参加費：3,000円

(交通費、食費は個人負担)

下山後、コーディネーターを囲んでの茶話会
を企画します(参加費に含まれます)

◆締 切：2月10日

コーディネーター

重廣 恒夫氏

(アシックス・
アウトドアマイスター)

井川 熊氏

(イカワスポーツ店主)

服装、装備のご相談は、イカワスポーツへ
神戸市中央区下山手通3-3-1 ウエルストンビル1F
TEL.078-331-3390 FAX.078-331-8087

◎申込方法：月刊神戸っ子へお電話下さいませ。

月刊神戸っ子
事務局 TEL.078-331-2246 FAX.078-331-2795
E-Mail kobeco@crux.ocn.ne.jp

協力：(株)アシックス・イカワスポーツ

海からのエナジー

仁丹のフコイダン

FU-3000

フコイダン+3菌糸体

オキナワモズク由来フコイダンに、
3種の菌糸体(エヒロタケ、アガリ
クス、メシマコブ)を高濃度に配合
した代替医療食品



◎召し上がり方：
健康保持のため、1日1
～2パックを目安にコップ
などに注いでお召し上
がり下さい。水やジュー
スなどを混ぜて飲んで頂
いても結構です。

褐藻類の成分「フコイダン」が癌細胞を自滅させる。
フコイダンが癌細胞をアボトーシス(細胞の自殺作用)する
ことが第55回日本癌学会で発表されました。以後臨床研究が
盛んに実施され、代替医療食品として今、注目されています。

フコイダンとは

海藻類に含まれる多糖類成分の総称で部分的に硫酸化されたフコイダンを主構成成分としています。褐藻類より抽出された「フコイダン」は、近年、数多くの生理活性作用が見いだされています。

メシマコブ菌糸体エキスとは

長崎県男女群島の女島(メシマ)に野生する桑の幹に寄生することからこの名がついたといわれています。メシマコブ菌糸体を熱水抽出したエキスは免疫力を活発にする働きがあるといわれています。

アガリクス菌糸体とは

学名を「アガリクスラゼイ」といい、原産地はブラジルです。1980年の日本薬理学会、日本癌学会等で制ガン効果が発表されました。多糖体のβ-D-グルカンを含んでいます。

エヒロタケ菌糸体とは

水溶性のβ-1-3-グルカンを豊富に含んでいます。β-1-3-グルカンは免疫賦活作用がありますが、水溶性になると消化管免疫組織の機能を高めやすいといわれています。加齢により免疫力が低下した高齢者の方に適しています。



**森下仁丹(株)100%子会社
(株)仁丹ファインケミカル**

●ご用命
カタログ 代理店 エルムサポートクラブ
資料請求は フコイダンココヨ
TEL 0120-251-994 担当 **土井**
FAX 0120-251-992

★創刊43周年月刊神戸っ子記念パーティ

KOBECCO祭り2004 ご案内



日時 2004年3月3日(水)

午後5時30分受付

午後6時開演

会場 神戸ポートピアホテル
会費 ¥12,000

- 第33回ブルーメール賞
- 第14回神戸っ子賞授賞式
- 2004年神戸酒徒番附揃い呑み
- ショータイム・ひな祭り紅白歌合戦他

主催 神戸っ子の会

事務局 神戸市中央区下山手通2丁目13-3 建創ビル4F
〒650-0011 Tel(078) 331-2246 Fax(078) 331-2795

ゴルフ紳士必勝法

文・竹田洋太郎
え・鴨居玲

ゴルフは「紳士のスポーツ」である。あらゆる意味においてそうである。ボールを飛ばしたり転したりして、穴に入れるだけの単純なものに、紳士性を試す種々のイジワールが付加されたものといって差支えない。

さて、「紳士のスポーツ」の意義を考えよう。「紳士のスポーツであるゴルフは、勝敗にこだわってはならない一が、紳士の「スポーツ」である以上、勝たねばならない。

警察官で推理作家でもある森木正一氏は「半どん」誌に「高尚なカントリー・クラブで点を」とまかす方法は心理作戦と称して相手を心理的混乱に導き、相手のナイス・ショットを封じる方法である」と、その作戦の一例を挙げている。

○さんを中心的に壊滅させるため、ティ・グラウンドで「さすがに○さんだ。いいフォームだな」とささやく。そこで○さんは「一つこいつらにすばらしいショットを見せてやろう」という気になる。それだけでショットは失敗に終るというわけだ。

このようない方法については、スティーブン・ポター氏の著書 *GAMESMANSHP・LIFEMANSHIP・ON E-UPMANSHIP* 等に多数の例があるから熟読玩味されたい。

ゴルフが紳士のスポーツである限り、少なくともイジワルにおいて相手に勝たねばならないが、18ホールで完

全に敗けた人物に対しても第19番目のホールが残されてある。19thホールで「一ぱい飲むこと」にしても、費用の点において、さらには飲む場所において、惨敗を喫する機会なきにしもあらずだから敬遠する向きも多い。モテルどころへテキを連れて行つたつもが、こちらの財布でテキがモテルこともあり得るからである。これらをすべて考慮に入れたうえで、次の方法が考えられた。

「きょうオレが負けたらオレがもうから徹底的に飲もう」とまず宣言する。相手がまだゴルフ通に達していないからたゞ、この言葉だけでテキは興奮し、ミスをするだろう。もしテキが勝つたら、あなたは堂々とテキを従え酒屋にいくのである。（「酒屋」であつて「酒場」でないことに注意）

テキは酒屋へ連れてこられて驚くだろう。（驚いただけでもこちらの勝、そこでイギリス紳士とパブとの関係について一席ぶつ）

酒屋のカウンターには、建築現場がえりのトビ職、沖からあがつてきた荷役の仲間（ギャングという）非番のタクシー運転手諸君がコップ酒、二級ウイスキー、梅割りなどをかたむけている。

驚いたテキに「ここでゴルフの話は禁物なんだ。ゴルフ人種に敵意をもつ人がいるかもしれないからな」とさやく。こうして勝ったプレーの自慢話を封じる。ゴル

「別冊 紳士入門図解」



『紳士は思考する。』

あゝ。
私はあの馬になりたい、
然しあまり思考しすぎる。と
馬が豹に変化したりする心配がある。
即ち君子豹変也。

ファーにとつては、ゲームで負けるよりも、ゴルフの話が禁じられる方がツライのであるから。

あなたはここでさも馴れた口調で「オサケ（二級酒のこと）二つ」と注文し、手近なタナからサケかハマグリのカン詰めをとり、カン切りで開けてもらう。カン詰をハシを使わずに楊子だけたべながら、きき酒用の茶わんの酒を飲む。酒屋では、一ぱいは正一合であるから、これを二はいもやると相当に酔う。テキは恐らく無言を続けるだろうが、あなたは酒屋の主人と『スーパー・マーケットの進出に伴う小売店の対策と将来』などについて

語り、二はい目の終りごろロレツを乱し、三ばい目でテキにからみはじめる。

テキは逃げ腰になる。そこで「場所をかえて飲み直そう」といえば、大ていテキは退散する。これで勝負は完全にきまつたのである。
もしテキがこれに動ぜず、コップ酒をぐいぐいやつたとすれば、テキの方が紳士として一まい上（英語でいうとONE-UP MAN）なのである。こんごつき合わないことにした。

平賀源内ミステリー 殺人事件 中右瑛

北斎センセイには、司馬江漢の他に、もう一人、憧れの人があった。それは平賀源内センセイだ。三人には風狂という共通点がある。

世に、奇人変人は多い。なかでも江戸文化人には、天才ゆえに常道を逸した思考のゆえに、奇々怪々たるナゾの行動をひき起こすご仁がいる。私が選ぶ江戸三大奇人は、エレキテル発明（電気）の平賀源内。ニセモノづくりに情熱を注ぐ司馬江漢。アホクサイをベンネームにした画狂人・葛飾北斎ら、世にも希なるおもしろセンセイ方である。

源内センセイ（一七二八—七八）は、四国讃岐の藩主・松平家に仕える足軽白石茂左衛門国久の子で、身分低く、貧しく、物頭役・真田宇左衛門に奉公に出る。

その茶坊主時代、大人も頗負けの博識、多才ぶりを發揮して、末恐ろしき天狗小僧と畏敬呼ばわりされる程のワルガキだった。

向学心に燃え、長崎に遊学。オランダ草木の研究やオランダ渡りの珍奇物にご執心のあまりに、家財道具一式を売り払ってでも好きなものを買い蒐めるなどというゲテモノ蒐集狂となる。「土用の丑」の日にうなぎを食べることを考えついたアイデアマン。

センセイ書き下ろしの淨瑠璃『神靈矢口渡』は大入り満員の大ヒット。以来、次々と発表した台本はどれもこれも大当たり。

一方、悪評すこぶる高し。痴癡癖で自尊心強く、変質者。酒食に溺れ、大言をなす怪しげな山師とも、ベテン師とも悪口をいわれる。

加えて、女嫌いで極度の男色趣味。金さえあれば、娘の格好をした色子少年のいる芳町の蔭間茶屋にゆき、玩童あそびにほうけたという。生涯、独身を貫いたのだった。

センセイは浮世絵師ではなかつたが、絵心にもたけ、ただならぬ実力を發揮し、世にも稀なる名画を残した。日本でも初めてという油絵『西洋夫人図』である。日本画顏料にナタネ油をませ合わせ、ギラギラとつやのある油絵に見せかけた。

晩年、秋田藩に招かれ、鉱山技術を伝え、藩士・佐竹曙山と藩士・小野田直武に西洋画法を教え、洋画の



平賀源内肖像イラスト（筆者画）



平賀源内画「西洋夫人図」(油絵/神戸市立博物館蔵)

夜、牢中に死亡。五十二歳
だった。

「幽靈のタタリだ」と人々
は恐れおののいた。友人・
杉田玄白は密かに遺体を引
き取り、浅草總泉寺に埋葬
したのだった。

これにも別説がある。時

の為政者・田沼意次の密書
を弟子の要助が見たので、
源内は口封じのために惨殺
した。田沼の策略で、源内
の身代わりとして殺害した

別の罪人を源内が死んだこ
ととして、源内を夜中密かに越後三条へと逃がしたと

いう。当地で八十余歳まで長生きしたというもの。延
命を願うファン、源内センセイの人気ぶりが知れよう。
源内殺人事件の真相はナゾ?ミステリーに包まれて
いる。

源内センセイが死んだとき、北斎は二十歳。浮世絵
界の大御所・勝川春章門から絵師としてデビューを飾っ
た年であった。

源内センセイと北斎との接点があったか?どうかは
不明だが、北斎は源内の破天荒な生きざま、波乱万丈
の人生、人間としての魅力に、大いなる共鳴を抱いた
に違いない。

通称・平賀源内。幼名、四方吉。茶坊主時代は休意。
本名・白石改め平賀国倫。字は子彝。別号・鳩溪。著
書『根南志具佐』『放屁論』には風来山人と署す。『神
靈矢口渡』など数種の淨瑠璃本には、福内鬼外、他に
紙薈堂、天竺老人、森羅万象。俳名は李山と称した。
世にも絶倫な行動派のセンセイ。晩年、ひょんなこ
とから殺人事件に巻き込まれてしまつたのだ。

安永八年（一七七九）夏、小伝馬町に近い神田橋本
町の神山検校の旧宅に引越す。この家は幽霊が出ると
噂されていたのを、センセイは平氣で買取つた。そ
して十一月二十日夜、センセイは突如発狂し、弟子で
神田に住む米屋・秋田屋久左衛門の伴・久五郎を斬り
つけ殺害してしまつたというのだ。伝馬町の牢舎に入
れられたセンセイは、およそ一ヶ月後の十二月十八日

■中右 横（なかう・えい）
抽象画家。浮世絵・夢ニエッセイスト。一九三四年生まれ、神
戸市在住。行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、行動
美術賞受賞。浮世絵内山賞受賞。半どん現代美術賞、兵庫県文
化賞、神戸市文化賞など受賞。現在、行動美術協会会員、国際
浮世絵学会常任理事。著書多數。

餅つき歌

あさき

まだら

とおる

絵・犬童

徹

△作家

皆様、新年、おめでとうございます。

正月ということで、めでたい話でも書こうかと思ったのですが、近頃いっこうに、めでたい気分になれない。政治の貧困から不景氣はますますひどくなる一方だし、まるで理解のできない犯罪も増加の一途ですしね。しかも、なにやらきな臭い。なんだかだと理屈をこねたり、でっち上げて、アメリカがイラクに戦争をしかけた。名目はどうあろうと、石油の利権を奪いたいという腹の中は、誰の目にも明らかですよ。その尻馬に乗って、日本が軍隊を出すという。ああ、いやだ、いやだ。

あ、正月早々、愚痴をこぼしてしまってすみませんね。で、めでたい話はやめて、代わりといってはなんですが、おもいっきり、おめでたい、話にしようと思います。

神戸という町は、ご存じの通り、徳川幕府がアメリカをはじめとする列強国に負けて、ここを開港地にすると決めたことで生まれた新都市

です。横浜なんかもそうですね。でも、それ以前に兵庫という古くから栄えた港町はあった。今も兵庫区に佐比江町という町がありますが、その当時、ここは遊女の町だった。摂津名所図絵にも「佐比江、兵庫津にあり」。この地は上方よりの入り口にして、常に賑わし。ちゃや、うかれめの家どころどころに見えて、琴、三味線をならし旅客の袖を引く」と紹介されています。

さて、この佐比江に奈良屋という老舗のお茶屋があつて、明治維新後は東柳原町に引っ越して料亭を営んでおりました。古き良き時代の話です。古老の話によりますと、この奈良屋の餅つき風景が、とてもたのしかったといいます。太格子の内側の土間に多くの芸者衆が集まり、三味線や太鼓で賑やかに「餅つき歌」を歌いながら餅をついたというんですね。その歌詞というのが、めちゃくちゃに、いやらしい。いや、おもしろいんですね。



この歌の名は「十二月」といつて、歌詞の中に、正月から十二月までの行事を巧みに読み込んでいます。曲のほうはというと、実は子供たちの手まり歌で、いわば替え歌です。ちなみに「じゅうにがつ」とは読まずに、「じゅうにつき」と読んでください。餅つきだけに「十二突き」としゃれていますね。こういうのを「掛けことば」と言います。

この歌が生まれたのは、大坂の新町という遊郭で、江戸は文化期のことです。

当時、「新町焼け」と呼ばれた大火があつて、復興はしたもの、なかなか以前のような賑わいが取り戻せない。そこで年寄上座の扇屋四郎兵衛という人が工夫を凝らし、空前絶後の大趣向で餅つき大会を開いた。それが嘉永二年のことでした

が、なんと、この歌が大評判となってしましました。

あげくは本歌取りではないけれど、こちらのほうが手まり歌となってしまって、子供たちに歌われる始末。でも、先ほども書きましたが、かなりエッチな内容です。こんなふうに始まります。

「まず初春の、歴開けば心地よいそや、みな姫はじめ、ひとつ正月年を重ねて、弱いお客様はつい

けとりどりに、なずな七草、はやし立つれば、心いきいき、ついお戎と、じっと手に手を^ノ内とて、奥も二階も、羽根や手まりの、拍子そろえて、音もとんどと、突いてもらえば骨正月に」



■ 浅黄斑（あさぎ）（まだら）推理作家。一九四六年神戸市生まれ。西神ニュータウンに在住。一九九二年小説推理新人賞。一九九五年日本文芸家クラブ大賞を受賞。日本文芸家協会・日本推理作家協会などに所属。日本文芸家クラブ関西支部長。「きょうも風さえ吹きすぎる」「ちんがれ西譜」「走る死体」「神戸・真夏の雪祭り殺人事件」など著書多数。

というところまでが正月部分ですが、ちょっと現代人には分かりづらいかもしませんね。いたるところに掛けことばや諧謔が仕込まれているんです。あなたにはいくつ分かりましたか。できれば、詳細に解説を施したいところですが、ちょっと紙数が足りません。

そうだ。今、思いついたのですが、いつそのこ

と、この「十二月」の歌詞を、本誌二月号には二月の分を、三月号には三月分を紹介しつつ、本年の「みだら夜話」のシリーズにしてみましょうかね。よし、そうしよう、そうしよう。（勝手に決めるなど編集長の声が聞こえたような気もするが、

一応、無視）

では、まあ、そういうことで、とりあえずは注解に取りかかりますか。

正月の行事で、まず大切なのは姫始めだといふですね。これは一月二日です。士農工商、おしなべて事始めの日でもあったわけで、もちろん、皆様が想像する姫始めの意味もありますが、ほかにもいろんな説があります。

興味ある人は辞書で調べてください、というところで、あら無情にも紙数が尽きました。

じゃあ、続きは来月号で――。

大豆

出石 アカル
繪・菅原 洸人



ファンで、うちの店で行われる洸人画伯の個展では、毎回のように作品を購入して下さる。

「タクシー拾って来たんよ。運転手さんに『分かりにくいとこやけど、行ってくれはる? ほんまややこしいとこなんよ』 ゆうて、こう行って、ああ行って、て説明したらね、『知ってる、知ってる。そこ、けつたいなマスターがおる喫茶店やろ』 言わはって驚いたんよ。ここ結構有名になってるんやね」

足立成子さん、68歳。若いときは女優の大空真弓に似ていると言われた美人である。この連載エッ

セーの挿絵を描いて下さっている菅原洸人さんの

当たって:」

そのお嫁さんと一緒に来て下さった時のこと。

「あんな不細工な息子に、ほんまにええ人が

お嫁さんを前にしておっしゃる。お嫁さん、あきれて、

「何ゆうてはりますのんお母さん。私の主人ですよ。ほんまは、私とお母さんだけは、あの人のことハンサムやと思ってるのでしょ」
「私とお母さんだけは、というのがこれ又おかしい。

今回、話がどこへ飛ぶやら分からぬ。と言うのも、この足立さんという人、頭の回転がすこぶる早く、こちらがついて行けないことが多いのだ。用事があつて電話をしても、「あつ、丁度良かった」と言つて自分の用件を話し始めることがしばしばである。電話を切つてから、こちらの話をするのを忘れていたりする。

この人と、以前ある選挙で同じ立候補者を応援して運動を共にしたことがある（選挙運動したのは、初めてだった。後にも先にも、それ一回切り。残念ながら負けた。もうやらない）。ところが彼女のご主人は、対立候補の応援をしていて、やはり活動していた。この主人もちょっとそそっかしくて、うちの店にまでその対立候補の後援会に入ってくれと言つて来たりしたのだった。それでいてこの夫婦、仲が悪いわけではなく、お互に認め合つていて、自立しているのである。

また話が飛んだが、とにかく彼女、魅力的な女性である。その彼女の思い出話。

「終戦直後のことやけどね、わたしと妹とで、親の目え盗んで大豆煎ってたんよ。夕飯まで待てなくてね。それは家族にとって、その日の夕飯に

大切なもんやと知つてたんやけどね。そしたらその時、思いがけなく早く母が帰つて来てね、わたしどこへ隠そうかとあわててしまつたんよ。ところがその様子を見た母の口から出た言葉は、「あんたら、夕飯の用意してくれてのねえ」やつたよ。わたしはこんな悪いことをしてゐるのに、お母さんはそう思つていない、と思たら涙があふれそうになつてね。その日のことが胸の奥にあって、わたしは自分の子どものことを信じきることにしているんよ」

これとよく似た話を「白米」と題して以前この欄に書いた。やはり終戦直後、両親たちが畑へ行つている間に、姉弟で貴重な白米を炊いた話だつた。しかしその人は食べてしまつたところに両親が帰つて来て思つつき叱られたのだった。それに引きかえ、この足立さんは、運がいいと言うほかない。しかしその時は、いっそこつびどく叱られた方が心の傷は後に残らなかつたのかもしれない、また母親の優しい言葉があつたからこそ、後に素晴らしい子育てが出来たと言えるのかもしれない。

それにしても、お嫁さんの前でその主人でもある息子を「不つ細工な男」と言つてのけて平然とは。

いすし・あかる 43年兵庫県生まれ。「風媒花」「火曜日」同人。兵庫県現代詩協会会員。詩集「コーヒーカップの耳」(編集工房ノア刊)にて、2002年度第31回ブルーメール賞文学部門受賞。